



第4回 JBCF タイムトライアルチャンピオンシップ

Jプロツアー-第14戦 / Jエリートツアー-第22戦 / Jフェミニンツアー-第21戦

【大会実施要項】

- 主 旨** 本大会は、青少年の心身の鍛練と高揚を図り、日頃の修練の成果をスポーツ性の高いタイムトライアル競技独特のレースで試し、スピードの極限に挑み、世界に飛躍する選手の養成の一助とする。
- 主 催** 一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟 (JBCF)
- 後 援** 栃木市
- 協 力** 渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団
- 主 管** 一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟 (JBCF)
- ツアー協賛** 株式会社 シマノ 株式会社 パールイズミ プリチストンサイクル株式会社 パナソニックサイクルテック株式会社
一般社団法人 自転車協会

- 1.開催日** 2014年9月7日(日)
- 2.開催地** 渡良瀬遊水地内谷中湖北ブロック(5.3km/1周)
住所：栃木県栃木市藤岡町内野 (河川区域内)
連絡先：栃木市役所藤岡総合支所 (〒323-1192 栃木市藤岡町藤岡1022-5 Tel 0282-62-0900)

3.スケジュール

内 容	開 始	終 了	場 所	対象者		
				選 手	チ-ム代表者	役 員
会場設営	13:00	16:00	会場			●
役員会議	17:30	18:00	ホテルにて			●

9月7日(日)

内 容	開 始	終 了	場 所	対象者		
				選 手	チ-ム代表者	役 員
総務役員集合	7:00		受付テント			●
競技役員集合	8:00		受付テント			●
選手受付/ライセンスコントロール	7:30	各スタート30分前まで実施	受付テント	●	●	
監督会議 (E1,2,3,F)	8:30	9:00	体験活動センターわたらせ		●	
試走	8:00	9:20	コース	●		
JET,JFT個人タイムトライアル	9:30	12:30	コース	●		
地元ふれあいイベント	12:35	12:55	コース1周			
監督会議 (JPT)	12:40	13:00	体験活動センターわたらせ		●	
JPT個人タイムトライアル	13:30	16:00	コース	●		

- (1) コース試走は、安全に十分に配慮し、各チーム代表者の責任において行ってください。
※ レース前日は、一般来場者も多数おります為、試走の際は安全走行に留意してください。
- (2) 選手受付は出来るだけチーム代表者が取りまとめて行ってください。
- (3) 事前にホームページのレーサーリストで選手のゼッケンNoを調べて来て頂けると受付が円滑に進められます。
- (4) 駐車場については同時開催イベントとの調整の為、各チームに台数制限を設けます。詳細は後日ホームページでご案内致します。

4.競技内容

クラス	レースレイティン	スタート時間	周回数	距離	スタート間隔	発送順
E3	D	後日発表	1	5.3km	00'30"	1
F	F	後日発表	1	5.3km	00'30"	2
E2	C	後日発表	1	5.3km	00'30"	3
E1	B	後日発表	1	5.3km	00'30"	4
P1	AA	後日発表	3	15.9km	01'30"	5

- (1) 表彰式は各クラスの競技が終了次第実施します (場所：会場内特設ステージ)
- (2) ジュニア選手、ユ-ース選手はギ-ア比チェック円滑化の為、検車前にFR変速をトップに入れるようご協力願います。

5.表彰

- (1) P1 1位～3位 賞状、賞品 (JBCF規定)
- (2) E1、E2、E3 1位～6位 賞状、賞品 (JBCF規定)
- (3) F 1位～3位 賞状、賞品 (JBCF規定)

※ 出走人数が5名以下の場合は、1位のみ表彰とする。

※ 入賞対象者は大会終了時まで受付にて賞品を受け取る。受け取り忘れの選手への対応は一切しない。

6.競技規則

日本自転車競技連盟の競技規則集タイムトライアルレース規則、JBCF GUIDE 2014-2<競技編>、大会特別規則により運営する

参加資格、競技方法、競技規則詳細、大会表彰については、『JCF競技規則集』 □
 及び『JBCF GUIDE 2014-2<競技編>』に基づく。必ず、目を通して大会に備えること。
 『JCF競技規則集』(JCFサイト内) ※最新版を使用する。
 ※競技規則集(本)の購入を希望する方はメールにてご連絡ください。
http://jcf.or.jp/?page_id=218
 『JBCF GUIDE 2014-2<競技編>』(JBCFサイト内)
http://www.jbcf.jp/docs/2014/JBCF_GUIDE_2014-2.pdf

7.大会特別規則

- (1) ライセンスコントロール時にサイン済みの今年度のライセンスを提示する事、ライセンスが手元に届いていない場合は、申請書の控えを持参する事、ライセンス・申請書控のコピー及びライセンスのコピーは認めない。
ライセンス不携帯の選手はペナルティを支払う事で参加を認める (JBCF GUIDE 2014-2<競技編>5-(1))
- (2) 監督会議には必ず出席する事。その際には、出席サインシートに必ずサインをすること。
なお、連絡事項等は監督会議にて発表する。また、出席者は各チーム2名までとする。
- (3) ボディゼッケンは腰の中央に1枚装着すること。(フレームプレートは使用しない)
- (4) ボディゼッケンを緊急の際に使用するので『JBCF GUIDE 2014-2<競技編>』4.(13)を参照のこと。
- (5) ジュニア、ユースの選手のギア規制は、JCFの2014年競技規則に準ずる。
(ジュニア、U17、U15、U13の選手は各ギア規制に準ずること)
- (6) 1周5.3kmのコースで行う。
- (7) スタート台を使用する。
- (8) スタートの15分前までにバイクチェックを行うので競技規則に準じた機材で検査を受けること。
- (9) 出走サインは実施しない。
- (10) スタートリストはJBCFホームページで発表する
- (11) スタート間隔は出走人数によって変わる場合がある。
- (12) 出走前にバイクチェック (JCF基準) を実施するので各自時間に余裕を持って行動すること。
なお、バイクチェック後にスタート地点から離れた場合はスタート前に再度バイクチェックを必ず受けること。
- (13) RTT用の機材の使用を認める。なお、詳細についてはUCI規則およびJCFのホームページを参照すること。

バイクチェックのポイント

- A- 重量は6,8kgを切らないこと。
- B- 2011年以後UCIに登録された新技術フレーム(カーボンフレーム等)は、UCIの認証マークがクリヤー貼付されておれば、そのフレームは認証マーク確認により、フレーム寸法検査を免除される。
新技術でない伝統的工法のフレームは、メインチューブ最大高8cm、最少幅2.5cm、バックスティ、フロントホークの最小幅、厚さは1cm、とルール上のフレーム寸法がその範囲にあれば、UCI認証なくとも使用できる。
- C- サドル先端は、BB中心垂線より5cm以上後方にあること、身体形態上で前方に出さねばならない選手(小柄)は、バイクチェック時口頭申告すること、但し0cm以下は絶対認められない(申告書提出と乗車確認本年なし)。
- D- BBの垂線からクリップオンバーや、変速操作部の先端が75cmを越えない握り位置であれば固定を認める。
身体形態上(大柄)の理由により80cmまで、なお身長が190cmを越える場合は更に5cm延長できる。
●上記"C"D"の身体形態上の免除は、ハンドルバー部の前進か、サドル先端の前進のどちらかのみしか要請できない。

上記外は、UCIおよびJCFのホームページ、また『JBCF GUIDE 2014-2<競技編>5-(8)』を参照すること。

不明な点があるものは、JCFサイトの「自転車競技に使用する機材の規則遵守について」

<http://jcf.or.jp/?p=30006> および「UCI 技術規則の明確化ガイド」を参照し、

それでも判断がつかない場合は、チームメカニック、チーム監督と相談のうえ、

チーム代表者から、JBCF事務局事業部まで、大会の10日前までにメール(race@jbcf.or.jp)で問い合わせ、確認を取ること。

なお、問合せの際は必ず、具体的に機材のメーカー名、品番等、当該機材の写真、メーカーや

日本総代理店のサイトの当該機材の詳細やスペックのリンク先、どうして判断がつかないかの理由

などをまとめ、メールに記入すること。

- (14) ヘルメットについては『JCF 公認シール』の確認出来る物のみ使用可とする。エアロヘルメットも同様とする。
- (15) 検車の後に機材を交換、調整した場合は、再度検車を受けること、違反の場合は出走不可及びペナルティを科す。特に、検車重量違反が判明し、検車に適合させるため機材交換後、走行前に違反状態に戻した場合は厳重に対処する。
- (16) ドラフティングを行った場合にはペナルティの対象となる、ドラフティングの判断はJCF競技規則に準じる。
ペナルティはタイムペナルティとする。
- (17) 飲食料の補給は全クラスタについて認めない。
- (18) アップ及びダウンのための走行は、指定場所以外で行わないこと、行った場合はペナルティの対象となる
- (19) 機材ピットを2ヶ所設ける。また、全クラスタに機材ピットでの機材補給を認める。
- (20) エントリーリストはJBCFホームページで発表するので、申し込んだ選手やチーム代表者は必ずチェックすること。
- (21) 大会当日のコミュニケは受付横に掲示する。
- (22) レーススケジュールは変更することがある。

- (23) 予測できない事故や天候の変化により競技継続が不可能と競技運営本部が判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある、この場合参加料は返金しない。
 (24) イベントステージ付近にオフィシャルローラーエリアを設置します。ウィーミングアップやクールダウンにご利用ください。

9. ツアーポイント 規定のレースポイントを付与する。

10. 参加料
 男子 6,480円/名
 女子 3,240円/名
 ユース、ジュニア 3,240円/名

11. 申込方法 JBCF公式ホームページから申込み（エントリー）を行ってください。 <http://jbcf.or.jp/prg/RaceSelect14.php>
 レース参加料はチーム単位で、事前にお届け出済みの郵貯口座から、下記引き落とし日に引落しいたします。
 なお、期日に引落しができなかった場合は、当該大会および以降の大会に出走いただけない場合もございます。
 必ず引落日前に口座残高のご確認をお願いいたします。

12. 申込み締切日 8月24日（日） エントリー締切
 & 参加料引落日 9月30日（火） レース参加料引落日
 ※レース参加料の返金はいたしません。

13. エントリーに関する問い合わせ先 JBCF事務局 本部
info@jbcf.or.jp
 ※問い合わせは、全てEメールとします。（平日9:00～17:00）

14. レースに関する問い合わせ先 JBCF事務局 事業部
race@jbcf.or.jp
 電話：04-7189-0100 FAX：04-7189-0022
 ※電話による問い合わせは月曜日～金曜日の9:00～17:00までとします。
 （レース開催日明けの月曜日は定休日となります）

15. 救急搬送先病院（※状況により別の病院に搬送される場合もある。応急手当以外の処置は行わない）

状況	病院名	住所	電話番号
通常	とちの木病院	栃木市大町39-5	0282-22-7722
	下都賀総合病院	栃木市富士見町5-32	0282-22-2551
	佐野厚生総合病院	佐野市堀米町1728	0283-22-5222
	古河病院	古河市鴻巣1555	0280-47-1010
重症 (ドクターヘリの場合)	自治医科大学附属病院	下野市薬師寺3311-1	0285-44-2111
	獨協医科大学病院	栃木県下都賀郡壬生町北小林880	0282-86-1111

15. 宿泊 宿泊の手続きは各自で行って下さい。

